

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 国語科 指導案

【自己課題】 ① 小グループの学習を取り入れ、学び合いの工夫する。 ② 授業の終わりに本時の授業でわかったことをまとめる。			
1. 実施日	11月9日（金）	2 授業者・学級	名須川浩子 1年2組 男16名、女15名 計31名
3 教科名	国語	4 単元名	5 論点をとらえる 流氷と私たちの暮らし
5. 教材の目標	三部構成（序論・本論・結論）や本論の三つのまとまりについて構成を把握し、文章の中心となる部分を捉えて筆者の主張を要約する。		
6. 教材の評価規準	<p>【国語への関心・意欲・態度】 流氷と私たちの暮らしという筆者の着眼点に着目し、積極的に文章を読もうとしている。</p> <p>【読むこと】 三部構成（序論・本論・結論）や本論の三つのまとまりについて構成を把握し、文章の中心となる部分を捉えて筆者の主張を要約している。（イ）（エ） 図表と本文との関係を読み取っている。（エ）</p> <p>【書くこと】 具体的な事例やデータなどを示して、文章を書いている。（ア）（イ）（ウ）</p> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 接続する語句や指示する語句などの効果的な用い方に着目して読んでいる。 イー（エ）</p>		
7.教材の指導計画	<p>本文を通読し、序論・本論・結論に分ける。 1時間</p> <p>本論をさらに三つに分け、図と本文の関係を考える。 1時間（本時）</p> <p>段落のまとまりに注意しながら、内容を要約する。 1時間</p> <p>要旨を200字程度にまとめ、交流し合う。 1時間</p> <p>筆者の主張を理解したうえで、自分の考えをもつ。 1時間</p> <p>「具体例を示して書こう」について、テーマを決め材料を集め、文章構成を考える 1時間</p> <p>「具体例を示して書こう」について、四百字程度の文章にまとめる。 1時間</p>		
8. 本時の指導目標	☆ 本論の構成や図の効果について、自分の言葉で説明することができる。 【読むこと エ】		
9.本時と【自己課題】との関わり	① 単位時間の目標を明らかにして、本時の授業でわかったことをまとめさせる。 ② 小グループでの学習活動を取り入れ、一人ひとりがわかる授業を目指す。		

国語科学習指導案

日時 平成24年11月9日(金) 5校時

学級 1年2組(男16名 女15名 計31名)

指導者 名須川 浩子

1 単元名(教材名) 単元5 論点をとらえる 「流水と私たちの暮らし」

2 本時の目標 本論の構成や図の効果について、自分の言葉で説明することができる。

【読むこと エ】

3 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	●指導上の留意点 ○評価の観点
導入 5分	1 前時の想起	・宿題プリントの確認	●序論(①～④)、本論(⑤～⑯)、結論(⑰・⑱)であることを確認する。
	2 学習課題の設定	・課題を提示し、本時の見通しを持つ。	
展開 40分	本論の構成や図の効果について、自分の言葉で説明しよう。		
	3 課題追求①	・本文を読み、中心文に傍線を引く。	【関心・意欲・態度】 ○本論を読み、既習事項を生かして、中心文を探している。《机間巡視・本文プリント》 ●グループでの話し合いができるように支援する。 【読むこと】エ ○文章の構成について根拠となる部分を挙げながら考えをまとめている。 ●中心となる部分、接続する語句、指示する語句に着目させる。 《発言・ワークシート》 【読むこと】エ ○図の説明に書かれている言葉を手がかりにしてどの段落の説明かをとらえている。 《ワークシート・発言》
	4 課題追求②	・プリントをもとに小グループで本文を3つに分ける。	
	5 発表	・根拠を示しながら発表する。	
6 課題追求③	・図を見て、本文のどの段落の説明であるかをとらえる。		
まとめ 5分	7 本時の授業を振り返る。	・授業で分かったことを書く。	
	8 次時の予告	・家庭学習の確認	